

歯科健診を受けましょう

妊娠中は体調の変化で丁寧な歯磨きが難しく、ホルモンバランスや食生活の変化で、歯周病や虫歯が進行しやすい時期です。妊娠安定期（概ね4～8ヶ月）は体調も安定し治療もしやすい時期なので、歯科健診を受けましょう。

【日程】 毎月第2木曜日

【時間】 9:00～14:00

※15分程度 11:30～13:00の間は除く

【場所】 総合福祉センター「しゃるる」

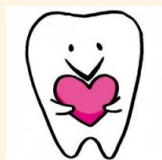
（朝日4丁目9番地36）

【持ち物】 母子健康手帳、普段お使いの歯ブラシ

【申込】 母子手帳アプリ「ハグくり」

子育て世代包括支援センター（スキップ内）

☎ 72-1280



お口のケア、できていますか！？

歯科健診に行って、早期発見・早期治療を！



①妊娠中に起こりやすい、お口の変化

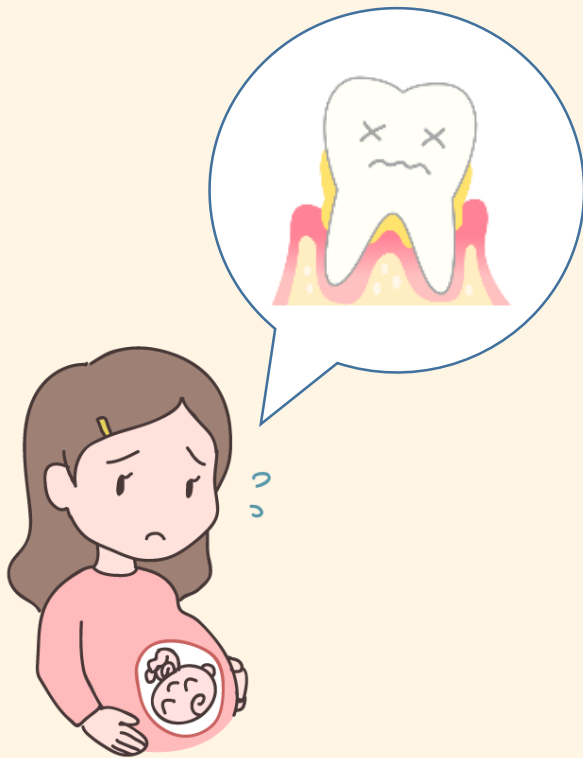
妊娠期間中は、女性ホルモンが増えるため、お口の中の状態（唾液の性状など）が変化します。虫歯、口臭、出血、歯周炎、口内炎が起きやすくなりますので、妊娠期間中こそ、しっかり歯科検診に行きましょう。



②赤ちゃんの虫歯菌は、保護者から！？

生まれてくる赤ちゃんには、虫歯菌はいません。保護者から赤ちゃんにうつります。生まれてくる前にしっかり治しておきましょう。

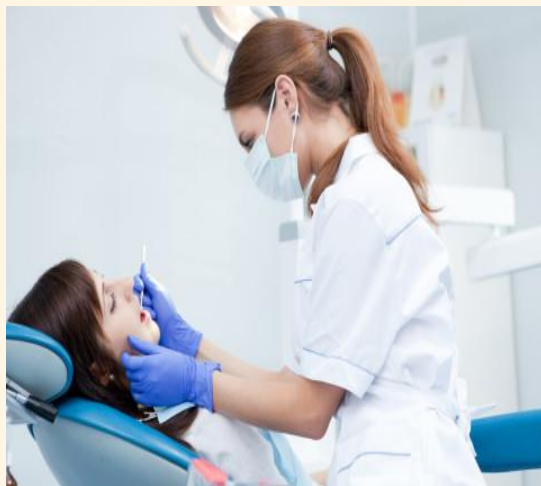
裏面もご覧ください。



③お母さんが歯周病だと生まれる 赤ちゃんにもリスクが！？

お母さんが重度の歯周病だと、歯周病菌によって分娩が促進され、早産を引き起こすことが報告されています。

歯と歯ぐきの病気は、痛みなどの症状がないので、知らない間に進んでしまいます。つわりが落ちついたら、定期的に口の中の状態をチェックしましょう。



④妊娠中に、歯の治療はできるの？

妊娠中の歯科治療は、安定期（概ね4～8か月頃）だと可能です。しかし、大きな処置が必要な状態は、治療が難しい場合がありますので、歯科医の先生と相談しましょう。受診の際には、母子手帳を忘れずに。

★ 歯のまめ知識 1 ★

お母さんに虫歯がある子どもは、虫歯がないお母さんに比べて虫歯になりやすいです。

★ 歯のまめ知識 2 ★

乳歯は、妊娠7週頃から作られます。歯の形成はお母さんの体調などが影響することがありますので、体調管理をしっかりとしましょう。



町の妊婦歯科健診の日程・申し込み先は、表面をご覧ください。